

岡山縣労働組合、中国労働組合聯合會及兩者の

交渉

石原猪之吉、等の主義者は大正九年改神地方より
 帰縣し社會主義的思想の宣传中の如一般縣民の反
 感をかひその迫害壓迫に耐へかねて再び改神に流
 浪したる結果點下一時平穩ありしも大正十一年に
 至り田中丞之助、加藤一之助等は彼等の思想を継
 承し田中は労働組合創立に、加藤は無政府主義思
 想の宣傳に努力したる結果漸く一般労働者間に
 彼等の思想に共鳴する者を出すに至れり、無政府